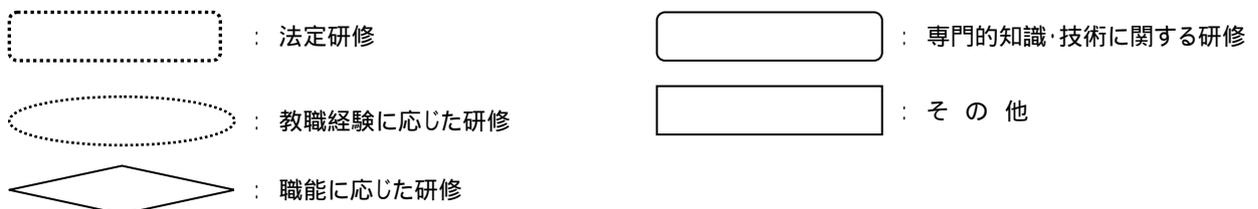


教員の各ライフステージに応じて求められる教員の資質能力と現職研修の関係

	初任者の段階	中堅教員の段階	管理職の段階
求められる資質能力・役割	<p>大学の教職課程で取得した基礎的、理論的内容と実践的指導力の基礎</p> <p>教科指導、生徒指導等の実践力</p> <p>教科指導、生徒指導、学級経営等、教職一般についての一通りの職務遂行能力</p>	<p>学級・学年運営、教科指導、生徒指導等の在り方に関する広い視野に立った力量</p> <p>学校における主任等学校運営上重要な役割</p> <p>若手教員への助言・援助など指導的役割</p> <p>職務に関する専門知識や幅広い教養</p> <p>学校運営に関する企画立案、事務処理等の資質能力</p>	<p>地域や子どもの状況を踏まえた創意工夫を凝らした教育活動の展開</p> <p>教育に関する理念や識見</p> <p>地域や学校の状況・課題の的確な把握</p> <p>具体的な学校目標の提示</p> <p>学校目標達成に向けての教職員の士気を高めるなどのリーダーシップ力</p> <p>関係機関等との連携・折衝</p> <p>組織的、機動的な学校運営</p> <p>学校運営全体を視野に入れた総合的な事務処理を推進するマネジメント能力</p>
都道府県等教委が実施する研修			
市町村教委・学校教員	<p>市町村教育委員会が実施する研修、校内研修、教育研究団体・グループが実施する研修、教員個人が実施する研修</p>		



上記「求められる資質能力・役割」は、教育職員養成審議会「養成と採用・研修との連携の円滑化について(第3次答申)」(平成11年12月10日)より引用